



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

会社名 太平化学製品株式会社 グリーンシート銘柄
 コード番号 4223 URL <http://www.taihei-chemicals.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村中 正和
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 山時 慎一 TEL(048)222-1122
 親会社名 東ソー株式会社(コード番号:4042) 親会社における当社の議決権所有比率 :75.87%
 (百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(注) 本四半期決算短信の数値は、未監査です。

(1)連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,412	(△ 3.0)	△ 70	(-)	△ 87	(-)	△ 65	(-)
28年3月期第3四半期	3,516	(△ 7.8)	△ 19	(-)	△ 18	(-)	△ 15	(-)

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △46百万円(-%) 28年3月期第3四半期 △6百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△ 5 32	-
28年3月期第3四半期	△ 1 27	-

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	7,710	2,816	36.5
28年3月期	7,900	2,893	36.6

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 2,816百万円 28年3月期 2,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	0 00	-	2 50	2 50
29年3月期	-	0 00	-		
29年3月期 (予想)				0 00	0 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	4,800	△ 2.9	△ 60	-	△ 70	-	△ 50	-	△ 4 06	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期第3Q	12,300,000株	28年3月期	12,300,000株
29年3月期第3Q	9,062株	28年3月期	9,062株
29年3月期第3Q	12,290,938株	28年3月期第3Q	12,290,938株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関連する事項は、第3四半期決算短信(添付資料)2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付書類の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. (要約) 連結財務諸表等	4
(1) (要約) 四半期連結貸借対照表	4
(2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(要約) 四半期連結損益計算書	6
(要約) 四半期連結包括利益計算書	7
(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）におけるわが国経済は、補正予算の着実な実行等により、企業収益の改善、設備投資の堅調さ等、景気は緩やかな回復基調が続いています。また、雇用・所得環境の改善が続く中、各種政策効果もあり、引き続き緩やかな回復が見込まれています。一方、中国を始めとしたアジア新興国や資源国の景気下振れによる我が国の景気下押しが懸念されています。

このような状況下、当社グループでは国内及び海外の新規需要獲得に努めてまいりましたが、国内及び海外市場の低迷、新規案件の立ち上げ遅れ等も影響し、売上高は、3,412百万円、対前年同期比104百万円（同△3.0%）の減収となりました。

一方、利益面につきましては、引き続き経費削減を推し進めているものの試作開発費の増加や売上が減少したことが影響し、営業損失は70百万円、対前年同期比51百万円の減益、経常損失は87百万円、対前年同期比69百万円の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は65百万円、対前年同期比49百万円の減益となりました。

セグメント別では、合成樹脂事業は水処理及び照明用部材が低調に推移したことから、売上高は2,155百万円、対前年同期比59百万円（同△2.7%）の減収、セグメント利益は116百万円、対前年同期比6百万円（同5.6%）の減益となりました。一方、化成事業は主力のコンパウンド製品の販売が低調に推移したことから、売上高は1,256百万円、対前年同期比44百万円（同△3.4%）の減収、セグメント利益は195百万円、対前年同期比36百万円（同△15.9%）の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、主に受取手形・売掛金の減少及び棚卸資産、投資有価証券の増加の結果、前連結会計年度末と比較して189百万円減少し、7,710百万円となりました。

負債は、主に支払手形及び買掛金が減少した結果、前連結会計年度末と比較して112百万円減少し、4,894百万円となりました。

純資産は、主に当四半期純損失や配当金の支払いにより、前連結会計年度末と比較して77百万円減少し2,816百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

① 連結業績予想

今後の見通しにつきましては、各種政策効果もあり、景気は一部では緩やかな回復が見られるものの、海外経済の減速懸念等、不透明な状況が見込まれます。

こうした環境下、当社を取り巻く市場環境は依然として厳しい状況が続いており、国内及び海外需要の低迷による主力製品の販売不振や当初予定していた新規案件実商化のずれ込み、原材料価格の上昇等も見込まれ、連結業績予想を大幅に下方修正しました。早期の収益改善に向け、新規案件の早期実商化、新規顧客獲得による拡販、また、歩留向上による製造原価低減、固定費削減等、より一層の取り組みを進めてまいります。

② 配当予想

当社は、安定した経営基盤の確立を目指すとともに、株主の皆様に対する継続的な利益配分を最重要施策の一つと認識し、中長期的成長のための内部留保の充実及び財務体質の強化等を総合的に勘案のうえ、配当方針を決定しております。

しかしながら、当期の期末配当については、通期の業績予想及び純資産の状況に鑑み、誠に遺憾ではございますが、実施を見送らせていただく予定といたしました。株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、引き続き収益回復及び企業価値の向上に努め早期の復配を目指してまいりますので、何卒ご理解賜りたくお願い申し上げます。

平成29年3月期の連結業績予想並びに期末配当予想につきましては、本日（平成29年2月6日）公表いたしました「業績予想の修正（連結及び個別）並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実行税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実行税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

・「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取り扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取り扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. (要約) 連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)	当第3四半期末 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	654,962	576,704
受取手形及び売掛金	1,623,425	1,416,448
電子記録債権	143,997	202,193
商品及び製品	949,164	916,123
仕掛品	186,661	253,024
原材料及び貯蔵品	302,007	298,181
繰延税金資産	54,813	83,247
その他	62,942	67,886
貸倒引当金	△ 400	△ 200
流動資産合計	3,977,576	3,813,608
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	268,287	265,727
機械装置及び運搬具	338,858	276,409
土地	2,757,967	2,757,967
リース資産	6,787	10,901
建設仮勘定	12,120	25,628
その他	14,778	13,361
有形固定資産合計	3,398,799	3,349,996
無形固定資産		
ソフトウェア	1,042	721
その他	2,527	2,527
無形固定資産合計	3,570	3,248
投資その他の資産		
投資有価証券	168,205	195,799
繰延税金資産	333,766	333,766
その他	18,932	14,447
投資その他の資産合計	520,904	544,013
固定資産合計	3,923,274	3,897,258
資産合計	7,900,850	7,710,867

(単位:千円)

	前連結会計年度末 (平成28年3月31日)	当第3四半期末 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	936,775	846,989
短期借入金	2,400,000	2,400,000
1年以内に返済予定の長期借入金	38,500	77,000
リース債務	2,209	2,265
未払金	137,731	128,968
未払法人税等	2,988	9,329
未払消費税等	40,281	19,193
未払費用	35,904	46,973
賞与引当金	96,639	53,286
設備支払手形	2,093	42,873
その他	6,725	16,684
流動負債合計	3,699,850	3,643,763
固定負債		
長期借入金	461,500	423,000
リース債務	5,144	9,573
退職給付に係る負債	735,339	717,776
役員退職慰労引当金	40,865	32,333
長期預り保証金	58,776	61,488
その他	5,545	6,461
固定負債合計	1,307,170	1,250,633
負債合計	5,007,021	4,894,396
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,222,600	1,222,600
資本剰余金	958,677	958,677
利益剰余金	756,720	660,493
自己株式	△876	△876
株主資本合計	2,937,120	2,840,894
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△45,571	△17,976
為替換算調整勘定	2,279	△6,447
その他の包括利益累計額合計	△43,291	△24,423
純資産合計	2,893,829	2,816,470
負債・純資産合計	7,900,850	7,710,867

(2) (要約) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	3,516,612	3,412,102
売上原価	2,948,430	2,889,252
売上総利益	568,181	522,849
販売費及び一般管理費	587,356	593,607
営業利益又は営業損失(△)	△19,174	△70,757
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	5,559	5,488
スクラップ売却益	5,016	2,013
環境対策費用戻入益	11,728	-
その他の収益	4,532	4,168
営業外収益合計	26,835	11,669
営業外費用		
支払利息	20,573	21,273
為替差損	4,979	7,158
その他の費用	241	308
営業外費用合計	25,794	28,740
経常利益又は経常損失(△)	△18,133	△87,828
特別利益		
固定資産売却益	-	75
特別利益合計	-	75
特別損失		
固定資産除却損	815	388
リース解約損	-	956
特別損失合計	815	1,344
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△18,948	△89,097
法人税等	△3,313	△23,597
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△15,635	△65,499
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△15,635	△65,499

（要約）四半期連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△15,635	△65,499
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,686	27,594
為替換算調整勘定	3,786	△8,726
その他の包括利益合計	9,473	18,867
四半期包括利益	△6,162	△46,631
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,162	△46,631
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△18,948	△89,097
減価償却費	116,340	109,439
売上債権の増減額(△は増加)	234,441	144,584
たな卸資産の増減額(△は増加)	△202,063	△29,495
仕入債務の増減額(△は減少)	△187,772	△85,050
法人税等の支払額	△27,855	△3,130
法人税等の還付額	1,669	1,851
その他	8,790	△69,297
営業活動によるキャッシュ・フロー	△75,398	△20,195
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△64,664	△20,938
有形固定資産の売却による収入	-	75
有形固定資産の除却による支出	△334	△194
その他	1,756	4,485
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66,755	△16,570
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	200,000	-
長期借入金の返済による支出	△106,000	-
リース債務の返済による支出	△1,660	△1,846
配当金の支払額	△30,601	△30,503
財務活動によるキャッシュ・フロー	61,737	△32,349
現金及び現金同等物に係る換算差額	△884	△9,142
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△81,301	△78,258
現金及び現金同等物の期首残高	371,817	654,962
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	64,653	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	355,169	576,704

(注)キャッシュ・フロー計算書の△は、現金及び現金同等物の流出を表しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

1) 前第3四半期連結累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,215,642	1,300,969	3,516,612	—	3,516,612
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,215,642	1,300,969	3,516,612	—	3,516,612
セグメント利益	123,221	232,875	356,096	△375,271	△19,174

(注) セグメント利益調整額△375,271千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△375,271千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2) 当第3四半期連結累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂 事業	化成品 事業	計		
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	2,155,670	1,256,431	3,412,102	—	3,412,102
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,155,670	1,256,431	3,412,102	—	3,412,102
セグメント利益	116,345	195,929	312,275	△383,032	△70,757

(注) セグメント利益調整額△383,032千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△383,032千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。